

2016年9月20日

報道関係各位

一般社団法人 太陽光発電協会

**「第33回太陽光発電シンポジウム」プログラム内容決定について**

一般社団法人太陽光発電協会（略称：JPEA、代表理事：長榮周作／パナソニック株式会社 代表取締役会長）は、来る10月20日（木）～21日（金）、ヒューリックホール（東京都台東区）にて、「第33回太陽光発電シンポジウム」を開催致します（<http://www.jpea.gr.jp/sympo33.html>）。この度、全てのプログラム内容が決定しましたのでお知らせ致します。

**《開催概要》**

- 名称：第33回太陽光発電シンポジウム  
～ 新FIT制度を勝ち抜くビジネス展開と基幹電源への道筋～
- 日時：2016年10月20日（木）～21日（金） 9:30～17:30
- 会場：ヒューリックホール（東京都台東区／JR、地下鉄「浅草橋」駅より徒歩2分）
- 主催：一般社団法人 太陽光発電協会
- 定員：400名
- 参加費：一般 2日券/29,000円 1日券/18,000円  
JPEA会員 2日券/26,000円 1日券/15,000円

**《プログラム内容》****1日目：10月20日（木）**

- 9:30～9:35 ●開会挨拶  
一般社団法人太陽光発電協会 理事 佐々岡 浩
- 9:35～9:55 ●来賓挨拶／特別講演  
経済産業省 資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部長 藤木 俊光 氏
- 9:55～10:40 ●基調講演：パリ協定が拓く脱炭素経済の時代  
国連環境計画・金融イニシアチブ 特別顧問 末吉 竹二郎 氏

**【セッション1】 太陽光発電を巡る国の政策最新動向**

- 10:50～11:55 ●太陽光発電の導入拡大に向けて ～ PVで未来を切り拓く～  
経済産業省 資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課長 松山 泰浩 氏

## Press Release

---

- 【セッション2】 新FIT制度を勝ち抜く事業戦略とビジネスモデル
- 13:00～13:25 ●急拡大する ZEH 市場 ～ 新築戸建住宅は ZEH100%へ～  
一般社団法人 JBN (全国工務店協会) ZEH 委員会委員長  
小山 貴史 氏 (エコワークス株式会社 代表取締役社長)
  - 13:25～13:50 ●車両の電動化がもたらす太陽光発電への影響  
～ “走るエネルギーデバイス” としての太陽光発電との連携 ～  
株式会社日本電動化研究所 代表取締役 和田 憲一郎 氏
  - 13:50～14:15 ●太陽光をもっと身近に！電力事業としての住宅用太陽光発電ビジネスの取り組み  
株式会社日本エコシステム 取締役 電力事業部長 石原 敦夫 氏
  - 14:15～14:45 ● “アフターFIT” を見据えた住宅用太陽光発電の展開  
積水化学工業株式会社 住宅カンパニー 広報・渉外部  
技術渉外グループ グループ長 塩 将一 氏
  - 15:00～15:30 ●東証インフラファンド市場の活用について  
株式会社東京証券取引所 上場推進部 調査役 早瀬 巧 氏
  - 15:30～15:55 ●太陽光発電市場の更なる拡大を担う 3つの取り組み  
ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社 代表取締役社長 伊藤 敦 氏
  - 16:10～16:35 ●太陽光発電の大量連系時の課題と蓄電池による対策  
三菱電機株式会社 電力・産業システム事業本部  
総合エネルギーシステム技術部・第1グループ グループマネージャー  
小島 康弘 氏
  - 16:35～17:00 ●太陽光発電 大量導入時代における O&M のあり方と実例  
株式会社 NTT ファシリティーズ ソーラービジネス本部  
システムエンジニアリング部 O&M 担当 課長 中尾 亮 氏
  - 17:00～17:30 ●ポスト FIT 時代の PV 事業戦略 ～ “PV100年構想” でさらに広がる市場～  
株式会社エクソル 代表取締役社長 鈴木 伸一 氏

2 日目 : 10 月 21 日 (金)

- 【セッション3】 技術開発最前線とビジネスへの展開
- 9:30～10:00 ●太陽電池研究開発の最前線  
東京都市大学 総合研究所 教授 小長井 誠 氏
  - 10:00～10:30 ●電力インフラを支えるパワーコンディショナの役割と可能性  
SMA ジャパン株式会社 サービスディレクター兼テクニカルディレクター 川上 勝史 氏
- 【セッション4】 地域・市民が主役の電力ビジネスと共に発展する太陽光発電
- 10:40～12:00 ●パネルディスカッション  
パネリスト  
: 会津電力株式会社 代表取締役社長 佐藤 彌右衛門 氏  
株式会社浜松新電力 取締役 北村 武之 氏 (浜松市エネルギー政策担当参与)  
みやまスマートエネルギー株式会社 代表取締役社長 磯部 達 氏  
みんな電力株式会社 代表取締役 大石 英司 氏  
コーディネータ  
: 日本再生可能エネルギー総合研究所 代表 北村 和也 氏

## Press Release

---

- 【セッション5】 変革が進む電力市場と共に発展する太陽光発電
- 13:00～13:35 ●再生可能エネルギー促進の好機としての電力システム改革  
京都大学大学院 経済学研究科 教授 諸富 徹 氏
- 13:35～14:10 ●自由化・低炭素化・デジタル化で先行するドイツ電力市場の変革と  
日本の電力市場の展望  
A.T.カーニー株式会社 パートナー、アジア太平洋 笹俣 弘志 氏
- 14:20～14:55 ●再生可能エネルギー大量導入を可能とする電力システムのあり方について  
京都大学大学院 経済学研究科 特任教授 安田 陽 氏
- 14:55～15:30 ●自然エネルギーの導入拡大に向けた系統運用 ～日本と欧州の比較から～  
公益財団法人自然エネルギー財団 上級研究員 分山 達也 氏
- 15:40～16:10 ●ダイヤモンドリスポンス事業と今後の課題  
エナジープールジャパン株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 市村 健 氏
- 16:10～16:45 ●脱炭素化に向けたエネルギー事業の変革  
東京電力ホールディングス株式会社 常務執行役  
経営技術戦略研究所長 岡本 浩 氏
- 【セッション6】 脱炭素社会の基幹電源として発展する太陽光発電
- 16:45～17:30 ●脱炭素社会の基幹電源として発展する太陽光発電  
名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 高村 ゆかり 氏
- 17:30 ●閉会挨拶  
一般社団法人 太陽光発電協会 事務局長 亀田 正明

### 《『太陽光発電協会』について》

一般社団法人太陽光発電協会（Japan Photovoltaic Energy Association：略称JPEA）は、1987年にその前身である『太陽光発電懇話会』として設立されてから現在に至るまで、一貫して太陽光発電の普及促進と産業発展に努めてまいりました。セル・モジュールメーカーから周辺機器、ゼネコン・住宅関連、流通、電力、公益団体等、太陽光発電に関連する幅広い企業・団体139社（2016年9月20日現在）によって構成されています。

#### 《本件に関する問合せ先》

一般社団法人 太陽光発電協会 担当：穂岐山  
〒105-0004 東京都港区新橋2-12-17 新橋I-Nビル8階  
TEL：03-6268-8544 FAX：03-6268-8566 URL：<http://www.jpea.gr.jp>